

2025 年 11 月 18 日
日本船主協会 企画部広報室

海運の重要性を学校教育の場で
～全国小学校社会科研究協議会研究大会（前橋）にてブースを出展～

当協会は、日本の暮らしと産業を支える海運をはじめとする海事産業の重要性を学校教育において取り上げていただくよう、商船・海事施設等の見学会や出前授業等に取り組んでおります。

11 月 13 日（木）、14 日（金）に群馬県前橋市で開催された全国小学校社会科研究協議会研究大会の会場にて、日本海事広報協会と協力してブースを出展しました。同研究大会に出席した全国の小学校社会科の先生方へ、出前授業の説明や、授業で活用できる当協会はじめ各海事関連団体が制作したコンテンツ等を紹介し、各種資料を配布しました。当協会は、1 日目の全大会と、2 日目の公開授業・授業研究会の会場 2 会場のうち 1 会場（前橋市立桃井小学校）にて出展し、各会場での先生の参加者数は、1 日目が約 220 名、2 日目は約 190 名でした。

海運に関心がある先生も多数おり、授業に活用いただける資料の内容を紹介しました。



来場者への説明の様子（1 日目会場）



来場者への説明の様子（2 日目桃井小学校）

当協会は、今後も海事関連諸団体などと連携しながら、先生方への継続的なアプローチなどを通じ、海事産業をより教育に取り上げていただけるよう広報活動に注力してまいります。

以上